



平成30年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年10月12日

上場会社名 株式会社 エムピーエス
 コード番号 1401 URL <http://www.homemakeup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 貴士
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 栗山 征樹
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福
 TEL 0836-54-1414

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第1四半期の業績(平成29年6月1日～平成29年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第1四半期	752	52.7	91	144.9	102	122.6	70	122.4
29年5月期第1四半期	492	58.8	37		46		31	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第1四半期	9.63	9.24
29年5月期第1四半期	4.33	4.32

当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年5月期第1四半期	2,571	1,629	63.3	223.63
29年5月期	2,803	1,558	55.5	213.90

(参考)自己資本 30年5月期第1四半期 1,626百万円 29年5月期 1,556百万円

当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期		0.00		0.00	0.00
30年5月期					
30年5月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年5月期の業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,413	16.8	126	8.1	144	13.6	95	14.6	13.12
通期	2,880	8.2	252	0.9	318	8.1	217	4.7	29.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期1Q	7,275,000 株	29年5月期	7,275,000 株
期末自己株式数	30年5月期1Q	株	29年5月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期1Q	7,275,000 株	29年5月期1Q	7,275,000 株

当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日本銀行による経済・金融政策を背景に、雇用・所得環境の改善がみられる等、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米国の政策運営の影響や新興国経済の減速、地政学的リスクの高まりや金融資本市場の変動等による影響のリスクも存在しており、依然として、不透明感を払拭できない状況となっております。

当社が属する建設業界におきましては、マイナス金利政策により住宅ローン金利の水準が低い状態で推移したことにより、新設住宅着工戸数は底堅く推移し、また企業収益改善による民間設備投資の持ち直しや、公共投資の底堅さなどにより堅調に推移している一方で、資材価格や労務費等の建設コストの高騰が工事収益を圧迫する等、引き続き厳しい状況もみられます。

このような状況の中、当社は、新たに平成29年6月に浜松支店（静岡県）を設置するとともに、既存店におけるパートナー（工務店等）との関係強化に取り組み、受注拡大を図って参りました。また、原価低減と経費削減、工事採算性を重視した受注方針の徹底、施工管理と品質・技術の向上に努めるとともに、人材採用及び育成にも積極的に取り組み、業容拡大や収益力の向上等も図って参りました。

これらにより、当第1四半期累計期間における売上高は752,733千円（前年同期比52.7%増）となり、営業利益は91,671千円（前年同期比144.9%増）、経常利益は102,670千円（前年同期比122.6%増）、四半期純利益は70,052千円（前年同期比122.4%増）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(ホームメイキャップ事業)

ホームメイキャップ事業におきましては、ホームメイキャップ工法による内外装リフォーム工事等の受注が増加したため、売上高は626,368千円（前年同期比29.8%増）、セグメント利益は130,612千円（前年同期比62.7%増）となりました。

(建築工事業)

建築工事業におきましては、新築及び改修工事等が増加したため、売上高は126,156千円（前年同期比1,256.8%増）、セグメント利益は16,424千円（前年同期は3,012千円のセグメント損失）となりました。

(その他)

F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等で構成されるその他の事業におきましては、材料販売等の減少により、売上高は208千円（前年同期比78.4%減）、セグメント利益は38千円（前年同期比77.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ231,630千円減少し、2,571,861千円となりました。これは主に、完成工事未収入金の18,556千円の増加、現金及び預金の176,842千円の減少、未成工事支出金の83,235千円の減少等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ302,398千円減少し、942,563千円となりました。これは主に、支払手形の99,071千円の減少、工事未払金の41,375千円の減少、未払法人税等の26,937千円の減少等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ70,768千円増加し、1,629,297千円となりました。これは主に、利益剰余金の70,053千円の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年7月12日に発表いたしました平成30年5月期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	871,759	694,917
受取手形	114,508	95,819
完成工事未収入金	339,889	358,445
売掛金	5,841	21,837
未成工事支出金	228,471	145,236
仕掛販売用不動産	6,464	6,464
原材料及び貯蔵品	10,474	15,250
その他	30,513	31,098
貸倒引当金	△7,387	△6,713
流動資産合計	1,600,537	1,362,355
固定資産		
有形固定資産		
土地	417,703	359,132
その他(純額)	318,034	259,818
有形固定資産合計	735,738	618,951
無形固定資産		
	2,712	15,918
投資その他の資産		
投資有価証券	300,443	301,472
その他	169,369	278,815
貸倒引当金	△5,309	△5,653
投資その他の資産合計	464,503	574,635
固定資産合計	1,202,954	1,209,505
資産合計	2,803,491	2,571,861
負債の部		
流動負債		
支払手形	268,481	169,410
工事未払金	174,141	132,766
買掛金	43,639	35,847
1年内返済予定の長期借入金	88,272	88,272
未払法人税等	61,427	34,490
完成工事補償引当金	26,513	28,159
その他	281,597	177,209
流動負債合計	944,073	666,154
固定負債		
長期借入金	228,088	206,020
資産除去債務	6,336	6,339
その他	66,464	64,049
固定負債合計	300,888	276,409
負債合計	1,244,961	942,563

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	335,164	335,164
資本剰余金	343,931	343,931
利益剰余金	813,950	884,003
株主資本合計	1,493,046	1,563,098
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	63,083	63,799
評価・換算差額等合計	63,083	63,799
新株予約権	2,400	2,400
純資産合計	1,558,529	1,629,297
負債純資産合計	2,803,491	2,571,861

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年8月31日)
売上高	492,813	752,733
売上原価	326,987	513,125
売上総利益	165,826	239,607
販売費及び一般管理費	128,395	147,935
営業利益	37,430	91,671
営業外収益		
不動産賃貸収入	1,018	721
有価証券利息	2,910	3,149
売電収入	11,483	13,285
その他	3,864	2,874
営業外収益合計	19,275	20,030
営業外費用		
支払利息	651	551
売電費用	500	1,323
減価償却費	6,495	6,082
貸倒引当金繰入額	677	—
その他	2,267	1,074
営業外費用合計	10,592	9,031
経常利益	46,113	102,670
税引前四半期純利益	46,113	102,670
法人税、住民税及び事業税	13,819	31,435
法人税等調整額	799	1,182
法人税等合計	14,618	32,618
四半期純利益	31,494	70,052

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 平成28年6月1日 至 平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイ キャップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	482,553	9,298	491,852	961	492,813
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	482,553	9,298	491,852	961	492,813
セグメント利益又は損失	80,274	△3,012	77,261	169	77,431

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	77,261
「その他」の区分の利益	169
全社費用(注)	△40,001
四半期損益計算書の営業利益	37,430

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 平成29年6月1日 至 平成29年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイ キャップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	626,368	126,156	752,524	208	752,733
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	626,368	126,156	752,524	208	752,733
セグメント利益	130,612	16,424	147,036	38	147,075

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	147,036
「その他」の区分の利益	38
全社費用(注)	△55,403
四半期損益計算書の営業利益	91,671

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。